

笠田高等学校

実施日時	平成30年 9月 26日(水) 10:00~12:35
参加者	2年生196名、3年生防災リーダー34名、地域住民・PTA11名 教職員35名、笠田小学校4年生39名及び引率教員3名 計318名
実施内容	搬送法、パーティション組立、マイトイレ作り、アルファ米炊き出し・ 試食

事前の取組

9月上旬、防災スクールで2年生を指導する3年生防災リーダーを募集した。9月14日(金)放課後、集まった34名を対象に伊都消防組合消防本部職員を講師に招き搬送法講習を行った。

搬送法講習は、毛布と棒を使った搬送法(①応急担架の作り方、②応急担架による搬送法、③毛布のみを使った搬送)、徒手による搬送(①5人以上の場合、②2人バージョンー前後、③2人バージョンー左右、④1人バージョンー徒手のみ、⑤1人バージョンー毛布使用)について講習を受けた。

その後、パーティション組立、マイトイレ作りを昨年の経験をもとに相互で復習した。参加した3年生は、防災リーダーとしての自覚からか全員が真剣に取り組み、よく協力して作業を行っている姿が印象的であった。

主なプログラム

本校では、例年地元の笠田東1自治区住民の方及びPTAの方々も参加をいただいている。当日は、3年生防災リーダーが事前講習で学んだことを十分発揮して自分の言葉で丁寧に指導していた。講習を受けた2年生も真剣に取り組んでいた。

また、参加いただいた地域住民やPTAの方々と生徒の間でコミュニケーションがよく取れていたことも大きな成果であった。

(1) 搬送法講習

はじめに傷病者に不安を与えないために足の方を進行方向にすることを確認した。また、事故防止のため搬送される者は準備したヘルメットを着用するよう全体説明で徹底をした。毛布と棒を使った応急担架では、角棒と丸棒の違いを比べながら応急担架を作る訓練を行った。

また、毛布だけの場合や一切道具を使わず徒手のみで搬送する場合など、順次役割を交代しながら訓練を行った。



(2) マイトイレづくり

各班に防災リーダー3名がついて説明を行った。ほとんどの参加者は素早く仕上げることができた。最後に、ペットボトルの水を作ったマイトイレに注ぎ、水分のしみこみ具合などを確認した。



(3) パーティション組立

約20人1組になり、1区画を目安に組み立てた。大きな段ボールの扱いに苦労しながら、お互い協力して全部のブロックを繋げて完成したクラスもあった。かつらぎ町立笠田小学校4年生39名も本校生徒とともにパーティション組立に

取り組んだ。生徒たちは実際にできあがった部屋に交代で入ってみて、災害時の避難所でのプライバシー確保に役立つことを認識した。



(4) アルファ米炊き出し・試食

防災リーダーが中心となり、手洗いの徹底やマスク・手袋を使用するなど衛生管理に十分注意し、常温の水でアルファ米を戻した。



その後、パック詰めを行い各クラスごとに段ボールに詰めて配布し試食した。

参加者感想文

「高校生防災スクールに参加して」 2年(女子)

防災スクールに参加して、教えてもらったパーティションの組み立てや、倒れている人の運び方、簡易トイレの作り方などを避難した時にしっかりと活かせるようにしたいと思いました。

全てのことを初めて教わり体験したので、ニュースなどで見たことがあった被災地の人たちは、これらを全てしていたんだとわかりました。災害にあった時、1番動くことができるのは高校生だと聞いたので、自分が誰よりも動いていけるようにしたいと思いました。

今回、防災スクールに参加できてたくさんのことを学びました。この経験をもしもの時に活かせるようにしたいと思いました。

「高校生防災スクールに参加して」 2年(女子)

普通に過ごしていたら学べないようなことを学ぶことができ、とても良い経験になりました。

避難場所でプライバシーを守るためのしきりは、精神的にまいっているであろう被災時にはなくて

はならないものです。要救助者を安全に運ぶためには、その知識が必要です。断水している可能性があり、「マイトイレ」が大いに役立つことでしょう。被災時には欠かせない大切なことを、防災スクールで学ばせていただき、本当にありがとうございました。

成果と課題

3年生防災リーダーは、いずれも防災スクールの趣旨をよく理解し、当日はよく頑張り役割を果たした。講習ごとの説明用の基本的なテキストは準備したが、防災リーダーたちは、説明方法を各自が工夫しながら自分の言葉で分かりやすく説明していた。地域住民の方々と交流が持つことができたことも大きな収穫であった。

講習内容は5年間ほぼ同じ内容であるが、今年度は笠田東1区長の協力で、参加したことがない地域住民の方々に参加していただいた。今後とも参加したことの無い地域住民やPTAの方々に参加を呼びかけ、より多くの方々の防災意識を高めていきたいと考えている。

また、かつらぎ町立笠田小学校4年生39名がパーティション組立に参加してくれたことは、地域連携の大きな成果であり、来年度以降も呼びかけていきたいと考えている。